

第6次埼玉県地域保健医療計画

『南部保健医療圏 圏域別取組』推進計画・推進状況

【重点取組：7項目】

- 1 がん医療・・・・・・・・・・・・・・・・P1～5
- 2 糖尿病等の生活習慣病対策・・・・P6～11
- 3 在宅医療・・・・・・・・・・・・・・・・P12～19
- 4 親と子の保健対策・・・・・・・・・・P20～25
- 5 地域における健康危機管理体制・・P26～30
- 6 精神疾患医療・・・・・・・・・・・・P31～35
- 7 歯科保健対策・・・・・・・・・・・・P36～40

※平成30年4月1日より、埼玉県川口保健所から埼玉県南部保健所と名称が変更したため、資料の記載を埼玉県南部保健所に統一しております。

1 がん医療

目 標

死亡原因の第1位であるがんの予防対策を推進するとともに、医療体制を充実し、がんの罹患率と死亡率の減少を目指します。
また、がんに関する情報や医療資源等の情報提供体制や相談支援体制の整備を図ります。

主 な 取 組

- ・がん検診及び精密検診受診率の向上
- ・全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度及び禁煙外来、禁煙支援等の推進
- ・地域がん診療連携拠点病院を中心とした医療機関の連携
- ・がん患者とその家族の療養生活の質の向上
- ・がん医療に関する情報提供体制及び相談支援体制の整備

実 施 主 体

医師会、歯科医師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>1 各種がん検診の実施、検診受診率の向上 (1) 肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮がん検診等について、市民の受診機会の拡充等を図るため、引き続き多くの医療機関で毎年7月から11月にかけて実施していく。 (2) 肺がん検診については、その精度を高めるため二重読影を実施する。 (3) がんと診断された時からの緩和ケアの推進 (4) がん登録の推進 (5) 個別検診導入により市民の利便性の向上を図る。 (6) がん検診の必要性和システムを、より一層広く市民へ周知していく。 2 学術講演会等の開催 (1) がんに関する講演会を実施していく。 (2) 部会、懇話会、カンファレンスでのがん症例講演会、勉強会の実施</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・肺がん検診については105の医療機関で17,935人を実施 二重読影会は年27回開催し10,904件を読影した。 ・大腸がんについては、148の医療機関で37,994人を実施 ・乳がん検診についてはセット検診を11の医療機関で11,498人、視触診を51の医療機関で6,711人を実施 ・子宮がん検診については20の医療機関で21,440人を実施 市民の検診機会の拡充と健康保持の増進に努めた。 ・学術研修会(6月26日) ・地域がん診療連携拠点病院による市民公開講座を後援 ・部会、懇話会、カンファレンスでのがん症例勉強会等の実施
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[蕨戸田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 乳がん健診及び精密健診精度向上のため、乳がんマンモグラフィー読影認定医を養成する。認定医研修講習会を受講させる。 2. 戸田市民の個別胃がん検診の拡大、胃がん内視鏡検査の導入、乳がん検診の充実。蕨市民の胃がん検診個別化への推進。 3. 埼玉県医師会主催の6がんセミナー開催 毎年、年度末に県民健康センターにてがん撲滅に向けてのセミナーを開催している(胃、大腸、肝臓、子宮、乳腺、肺) 4. 近隣のいくつかの中核病院と病診連携のため、それぞれ年1回病診連携懇談会を開催している。講演会と意見交換会を実施。 5. 全面禁煙、空間分煙実施施設増加への推進 医師会急患診療所の全館禁煙実施。会員の医療機関の全面禁煙実施。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (29年度)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん検診を市民に実施 2. 肺がん・胃がん・胃がん内視鏡読影会の実施 3. 胃がん読影の勉強会の開催 4. 「悪性腫瘍」をテーマにした学術集会の開催 特別講演「肺がん治療のパラダイムシフト ～免疫チェックポイント阻害薬の進歩～」 講師 埼玉県立がんセンター 呼吸器内科 科長兼部長 酒井 洋 先生
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[川口歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会とがん医療連携推進会議の開催(術前術後の口腔ケア) ・かかりつけ歯科医による口腔がんの早期発見研修会の開催 ・かかりつけ歯科医による口腔がん検診の実施 ・市民公開講座の開催 ・がん関連病院との連携推進
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口工業病院・川口市立医療センター・埼玉協同病院とがん連携 ・川口市の健康フェスティバルにて口腔がん検診実施 ・川口市個別口腔がん検診を開始(平成30年6月から実施) ・口腔がんに関するリーフレット作製
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[藤戸田歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師会会員の診療所における禁煙・分煙の徹底。 ・国立がんセンター、埼玉県立がんセンターと連携するための認定歯科医の増加。（研修1～3の終了者の増加） ・地元の病院との連携の会（研修会）への積極的な参加。 ・ターミナルの患者さんに対する「口腔ケア」に対応するための研修会への参加による歯科医師のスキルアップ。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) がん治療拠点病院との連携認定歯科医の増加4名</p> <p>(目標とする指標) がん治療拠点病院との連携認定歯科医の増加5名</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・戸田中央総合病院と埼玉県歯科医師会とで、がん医科歯科連携を結び、がん患者の周術期口腔ケア、口腔管理をスタートした。
<p>自己評価</p>	<p>A (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>Ⓑ (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[川口市地域保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>がん検診受診率の向上</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>28%</td> <td>29%</td> <td>30%</td> <td>(H35まで) 30%以上</td> <td>(H35まで) 30%以上</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>18%</td> <td>19%</td> <td>20%</td> <td>(H35まで) 35%以上</td> <td>(H35まで) 35%以上</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>10%</td> <td>10%</td> <td>10%</td> <td>(H35まで) 30%以上</td> <td>(H35まで) 30%以上</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん検診は、個別検診と集団検診を実施する。 ・胃がん検診（集団検診）については、実施期間を延ばし、回数を増加する等により受診率の向上を図る。 ・がん検診推進事業では年度途中で未受診者に受診勧奨ハガキを送付する。 ・前年度の精密検査未受診者に受診の有無などの確認のハガキを送付する。 	年度	H25	H26	H27	H28	H29	大腸がん検診	28%	29%	30%	(H35まで) 30%以上	(H35まで) 30%以上	子宮頸がん検診	18%	19%	20%	(H35まで) 35%以上	(H35まで) 35%以上	乳がん検診	10%	10%	10%	(H35まで) 30%以上	(H35まで) 30%以上
年度	H25	H26	H27	H28	H29																				
大腸がん検診	28%	29%	30%	(H35まで) 30%以上	(H35まで) 30%以上																				
子宮頸がん検診	18%	19%	20%	(H35まで) 35%以上	(H35まで) 35%以上																				
乳がん検診	10%	10%	10%	(H35まで) 30%以上	(H35まで) 30%以上																				
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) がん検診受診率</p> <p>(目標とする指標) 「健康・生きがいづくり計画」指標</p>																								
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<table> <thead> <tr> <th></th> <th>H28年度</th> <th></th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・大腸がん検診</td> <td>11.3%</td> <td>→</td> <td>10.6%</td> </tr> <tr> <td>・子宮頸がん検診</td> <td>12.0%</td> <td>→</td> <td>12.5%</td> </tr> <tr> <td>・乳がん検診</td> <td>11.1%</td> <td>→</td> <td>12.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※28年度から対象者の考え方が全市民となったため、数字を変更。 旧定義の対象者数で計算すると、目標はほぼ達成となる。</p>		H28年度		H29年度	・大腸がん検診	11.3%	→	10.6%	・子宮頸がん検診	12.0%	→	12.5%	・乳がん検診	11.1%	→	12.4%								
	H28年度		H29年度																						
・大腸がん検診	11.3%	→	10.6%																						
・子宮頸がん検診	12.0%	→	12.5%																						
・乳がん検診	11.1%	→	12.4%																						
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>																								

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康密度も日本一のまちへ」を目指して、わらび健康アップ計画（平成25～29年度）に基づき、がん検診受診率の向上や禁煙対策等に取り組む。【5年間の重点的な取組（わらび健康アップ計画より）】 ○がん検診の受診率向上に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の個別化を進め、他の健診・検診の同時受診も図る。 ・公民館、地域、関係機関等と連携し、受診の重要性について普及啓発を図る。 ○禁煙を推進する環境整備を進める。 <ul style="list-style-type: none"> ・未成年者による喫煙が身体に及ぼす影響などについての正しい知識の普及啓発を図る。 ・路上喫煙禁止区域の拡大や市役所等公共施設の全面禁煙化を検討するとともに、分煙化・禁煙化の取組が飲食店や店舗など民間の施設にも広がるように普及啓発を図る。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 平成29年度受診率（蕨市独自に算出） 肺がん：47.0%、胃がん：6.3%、大腸がん：15.5%、子宮がん：16.8% 乳がん：20.0%</p> <p>(目標とする指標) 肺がん：60%、胃がん：10%、大腸がん：12%、子宮がん：20% 乳がん：20% 以上</p>
<p>年度ごとの取組実績（29年度）</p>	<p>○受診案内を全戸配布及び個別検診対象年齢である20歳以上の女性、40歳以上の男性に個別通知し、普及啓発を図っている。</p> <p>○全戸配布のわらび健康アップ計画情報誌により禁煙推進の普及啓発を図っている。</p>
<p>自己評価</p>	<p>A （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>Ⓑ （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[戸田市福祉保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①がん検診受診率の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者への個別通知の実施 ・回覧・広報・ポスター・イベント・ホームページ等で周知 ・未受診者への受診勧奨 ②精密検査受診率の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・郵送、電話等による受診勧奨 ③喫煙対策の実施 ④がん予防教育の実施 ⑤がん撲滅運動の実施
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) がん検診受診率 精検受診率</p> <p>(目標とする指標) がん検診・精検受診率の向上</p>
<p>年度ごとの取組実績（29年度）</p>	<p>①がん検診受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月下旬に対象者全員にがん検診の通知及び受診券を送付した。 ・広報、ホームページ等でがん検診の受診を呼びかけた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・11月下旬に節目年齢の未受診者に対し、受診勧奨通知を送付した。 H29受診率（暫定値、精度管理事業報告の全体受診率による） 胃がん 15.4% 肺がん 40.3% 大腸がん 26.5% 子宮がん 38.6% 乳がん 35.5% ②精密検査受診率の向上 ・精密検査未受診者へ電話による受診勧奨を行った。 胃がん 65.8% 肺がん 74.5% 大腸がん 63.3% 子宮がん 60.1% 乳がん 78.5% ③喫煙対策の実施 ・受動喫煙ガイドラインを作成。 ・受動喫煙防止イベントを実施した。 ④がん予防教育の実施：出前講座で、がん予防教育を実施した。 ⑤がん撲滅運動の実施：10/8「がんを学ぶ！N戸田市」を実施した。 10/1～10/31乳がん検診をPRした。 (横断幕の掲出、乳がん蝕知モデルの展示等)
自己評価	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[埼玉県南部保健所]

具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。	平成27～29年度 全面禁煙・空間分煙実施施設認証施設の増加を図る。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 (29年度)	全面禁煙・空間分煙認証施設 平成29年度の認証数：3施設 平成16年度からの累計数：590施設（全面禁煙） 2施設（空間分煙）
自己評価	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

2 糖尿病等の生活習慣病対策

目 標 特定健診の受診率及び特定保健指導の実施率を高め、糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群の減少を図ります。また、糖尿病等の医療体制の充実、強化を図ります。

主 な 取 組

- ・ 特定健診受診率の向上及び特定保健指導の効果的な実施
- ・ 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化
- ・ 糖尿病医療体制の充実及び医療機関情報の提供

実 施 主 体 医師会、歯科医師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定健診受診率向上を目指す。 個別健診の実施により、対象者の受診機会の拡大を図る。 診療情報提供事業への協力 ・ 生活習慣病予防のための健康教育 糖尿病等に係る講演会の実施 部会、懇話会、DMカンファレンスでの糖尿病症例講演会、勉強会の実施 ・ 糖尿病医療体制の充実 糖尿病に係る医療連携の推進を図る。 血糖値の厳格なコントロールについて推進する。 合併症予防を推進する。 ・ 生活習慣病重症化予防対策事業への協力 かかりつけ医による生活指導対象者の選定
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p>
<p></p>	<p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定健診受診率向上を目指して、事業の周知徹底を図った。 156医療機関で、26,291人に実施 ・ 学術講演会の開催 12/13「糖尿病治療の最新知見」 2/5「高齢者糖尿病の注目すべき合併症」 ・ 部会、懇話会、DMカンファレンスでの糖尿病症例講演会、勉強会の実施
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)</p>

[蕨田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当医師会学術会議で糖尿病関連の講演会を開催する。 2. 県医師会による糖尿病講演会の開催。 3. 少人数の糖尿病セミナーを企画開催する。 特定健診実施時に医療機関にて病状、データ異常に適した特定保健指導を行う。
--	--

関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定健診実施時に医療機関にて病状、データ異常に適した特定保健指導の実施 ・ 糖尿病重症化を予防するプログラムの該当者に啓発活動の実施 ・ 学術後援会の開催 「糖尿病患者における歯周病重症度と心疾患イベントの関連性 ～地域連携による多施設共同研究～」 講師 志賀クリニック 院長 中野 茂 先生
自己評価	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[川口歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間は、平成 25～29年度。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科医師会内部での糖尿病と歯周病に関する研究会を発足 ・ 糖尿病医科歯科連携会議の開催 ・ 埼玉県作成の糖尿病と歯周病に関するポスターの、かかりつけ歯科医への周知と市民への啓発 ・ 会員向け研修会の開催 ・ 市民向け講習会の開催 ・ 関連する医療機関との個々のネットワーク推進
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川口市成人歯科健診周知のポスター作製、内容として全身疾患との関連(糖尿病を含む)関連を記載
自己評価	<p>A (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>Ⓒ (ほとんど達成できなかった)</p>

[蕨田歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間は、平成 25～29年度。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉県歯科医師会作成の「糖尿病と歯周病の危険な関係」ポスターの各診療所への掲示による啓発。 ・ 埼玉県歯科医師会作成の「沈黙の疾患」あなたは大丈夫？糖尿病・歯周病チェックリストの活用による潜在する罹患者の掘り起こし及び、自覚を持っていただくためのきっかけ作り。 ・ 日本糖尿病協会歯科医師登録医の増員、研修会への参加による会員のスキルアップ。 ・ 特定健診・保健指導に関する啓発ポスターの各診療所への掲示。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)

年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 蕨戸田歯科医師会会員向けに、市町村及び埼玉県国民健康保険団体連合会が実施する糖尿病性腎症重症化予防事業を会員に周知し、歯周病と糖尿病の関連性についての理解を深めた。 2. 埼玉県南部保健所歯科口腔保健連携会議において歯科疾患と糖尿病等の生活習慣病との関連について説明、周知した。 3. 糖尿病医科歯科連携講習会に参加し、スキルアップに努めた。
自己評価	<p>A (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>Ⓑ (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[川口市地域保健センター]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間は、平成 25～29年度。	生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化 健康教育実施回数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成25年度～平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん予防教育</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>骨粗しょう症予防教育</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>生活習慣病予防講座</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>食育教室</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>更年期教室</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	年度	平成25年度～平成29年度	がん予防教育	105	骨粗しょう症予防教育	10	生活習慣病予防講座	2	食育教室	18	更年期教室	2
年度	平成25年度～平成29年度												
がん予防教育	105												
骨粗しょう症予防教育	10												
生活習慣病予防講座	2												
食育教室	18												
更年期教室	2												
関連する指標	(現状を示す指標) 教室、講座等実施回数及び各教室等の参加数 (目標とする指標) 上記のとおり												
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・がん予防教育 80回 ・骨粗しょう症予防教育 17回 ・生活習慣病予防講座 48回 ・食育教室 25回 ・更年期教室 3回 <p>参加者数合計 6,198名</p>												
自己評価	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>												

[蕨市保健センター]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間は、平成 25～29年度。	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康密度も日本一のまちへ」を目指して、わらび健康アップ計画（平成25～29年度）に基づき、特定健診受診率の向上及び生活習慣病予防のために、効果的な特定保健指導、健康教育に取り組む。 ○特定健診の受診率向上に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・他の健診・がん検診等との同時受診を図る。 ・公民館、地域、関係機関等と連携し、受診の重要性について普及啓発を図る。 ・及ぼす影響などについての正しい知識の普及啓発を図る。
--	---

	<p>○特定保健指導の実施率向上に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施体制の検討、見直し等を行う。 ・実施内容の見直しを行う。 <p>○健康教育の実施強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導の効果的な実施と併せて、検討し実施する。
関連する指標	<p>(現状を示す指標) 特定保健指導実施率 平成29年度 6.7%</p> <p>(目標とする指標) 第2期 蕨市国民健康保険 特定健康診査等実施計画より 特定保健指導 平成29年度 60% 平成30年度 10%</p>
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<p><特定保健指導・集団健康教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツクラブに業務委託をして、講師の派遣及び場所もスポーツクラブで行う日程を設け、プールでの水中ウォーキングなど、楽しみながら行える内容も盛り込んで実施した。 ・一人では継続が難しいと思われる生活習慣の改善を、皆で生活改善を考えられる機会を増やすため、集団健康教育として特定保健指導の方を対象にフォロー講座を実施した。
自己評価	<p>A (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[戸田市福祉保健センター・保険年金課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>①生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禁煙の勧めのため、「禁煙のメリット」のチラシを町会回覧する。 <p>②特定健診受診率の向上及び特定保健指導の効果的な実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診に向けて、受診勧奨（電話・通知など）や啓発を強化する。 ・特定保健指導において、集団教育の回数を増やし、指導を充実させる。 ・特定保健指導において、行動変容の継続を促すために、電話等による支援を強化する。 <p>③生活習慣病予防の情報提供</p> <p>④生活習慣病重症化予防のための受診勧奨及び保健指導の実施</p>
関連する指標	<p>(現状を示す指標) 生活習慣病予防教育の実施回数、受講人数</p> <p>(目標とする指標) 生活習慣病予防教育の実施回数、受講人数の増加</p>
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<p>① 生活習慣病予防のための健康教育及び普及啓発の充実強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育18回 延べ540人 ・喫煙・受動喫煙防止対策として、受動喫煙防止に関するチラシ「たばこの煙吸わせないで」を全戸配布した。 ・受動喫煙防止に関するイベントを実施した。（①世界禁煙デー（2日間）、②「がんを学ぶ」イベント、③健康福祉まつり内） <p>② 特定健診受診率の向上及び特定保健指導の効果的な実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率 44.9% ・特定健診の電話勧奨 10,346世帯 通知勧奨 のべ14,588通 ・特定健診の受診勧奨として、イベント等による啓発を実施した。 ・特定保健指導者への集団教育9回 延べ83人（再掲）

	<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導者への電話等による継続支援 延べ806人 ・生活保護受給者健康診査を受診した40～64歳の保健指導が必要と判断した人に対し、家庭訪問や面接、電話により、減塩指導、運動指導等の保健指導を実施した。 <p>③ 生活習慣病予防の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりポイント事業参加者に対し、生活習慣改善に向けた取り組みを促すため、減塩や野菜を取り入れた食生活をテーマにした教室の実施や、好ましい生活習慣のパンフレット等を配布し、情報提供を行った。 <p>④ 生活習慣病重症化予防のための受診勧奨及び保健指導の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者（64人）・受診中断者（23人）を医療に結びつける受診勧奨（通知及び電話）を実施した。 ・糖尿病性腎症で治療中の患者のうち、人工透析への移行を予防するため重症化するリスクの高い通院患者に対して保健指導（修了者12人）保健指導後の継続支援（修了者6人）を行った。
自己評価	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>平成28～29年度</p> <p>健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業</p> <p>(1) 働く世代の健康づくり支援等健康課題対策支援事業 働く世代の健康づくり支援等健康課題対策会議の開催（1回/年）</p> <p>(2) 効果的な保健指導実施支援事業 研修会の開催（2回/年）</p> <p>(3) 市町村健康長寿のための情報担当者会議等の開催 市町村担当者会議の開催（1回/年）</p> <p>(4) 健康長寿サポーター養成に関する支援 健康長寿サポーターの養成（1団体以上）</p>
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績（29年度）</p>	<p>健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業</p> <p>(1) 働く世代の健康づくり支援等健康課題対策支援事業 日程：平成29年9月13日 参加者：管内市担当者、健康保険組合、県職員等 37名 内容：講演「第2期データヘルス計画策定に向けて」 グループ討議「特定健診受診率向上対策について」</p> <p>(2) 効果的な保健指導実施支援事業</p> <p>①日程：平成29年10月25日 参加者：管内市担当者、給食研究会会員、給食施設関係者等 71名</p> <p>②日程：平成30年2月28日 参加者：管内市担当者、関係機関職員、地域活動栄養士等 30名</p>

	<p>(3) 市町村健康長寿のための情報担当者会議 日程：平成29年6月6日 参加者：管内市担当者 15名</p> <p>(4) 健康長寿サポーター養成に関する支援 日程：①平成29年4月28日 ②平成29年9月25日 参加者：保健師等実習生、理容業従事者 177名</p>
自己評価	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

3 在宅医療

目 標 かかりつけ医等による在宅医療の充実を図るとともに、看護、介護サービス等との連携体制を充実強化し、地域包括ケアシステムを構築します。

- 主 な 取 組**
- ・病院と診療所の連携による在宅医推進
 - ・多職種が互いの専門的な知識を活かしながらチームとなって患者・家族をサポートしていく体制の構築
 - ・医療機関等に関する情報の公表・提供
 - ・地域包括ケアシステムの構築

実 施 主 体 医師会、歯科医師会、薬剤師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の推進 県南在宅医療研究会の開催 (介護事業者、ヘルパー等との連携方策、勉強会等の実施。) ・「川口地域包括ケア連絡協議会」の運営及び事業推進 患者にとって切れ目のない医療・介護サービスを受けることができる仕組みの構築を目指す。 ・川口市在宅医療サポートセンターの運営 住み慣れた地域で安心して在宅医療が受けられるように在宅医療・療養に関する相談を受けるなど、在宅医療連携拠点としての活動。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p>
<p></p>	<p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県南在宅医療研究会の実施(平成29年11月30日(木)) 「待たなし!地域包括ケアシステム構築における各団体のとりくみについて」 川口市医師会在宅医療サポートセンター 矢島とし子 川口歯科医師会 金谷日出夫 川口薬剤師会 能宗 猛 埼玉県訪問看護ステーション協会 畑中伸子 地域連携看護師会 長江明美 川口市介護事業者協議会 小山圭三 川口市役所長寿支援課 堀江 宏 蕨市役所健康福祉部介護保険室 岡田陽一 ・後方支援ベッドの管理や、ケアマネジャー等からの相談に迅速に対応。
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)</p>

[蕨戸田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当医師会の訪問看護ステーションと周辺の訪問看護ステーションの連携の推進。 現在年1回合同で研修会を企画し実施。地域住民に効率の良い在宅医療提供に役立てる。 2. 県南在宅研究会に参加し、在宅医療活動を行っていく。 3. 蕨戸田市地区介護保険施設と医療機関との連携の推進。 4. 在宅医療の提携と連携に関する実態調査への協力。 5. 県医師会在宅医療研修会への参加。 6. 蕨戸田地区医療協議会主催の在宅医療講演会開催に協力。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTによる医療・介護連携の推進 ・在宅医療・介護連携推進事業研修会（県のコーディネーター研修）に参加 ・蕨市介護保険事業者連絡会にて講演 「ICTを活用した多職種連携」 ・有床医療機関・包括支援センターへの啓発活動 ・在宅療養支援ベット稼働率を上げるための対策検討 拠点の市移行後の体制協議 ・蕨・戸田市継続看護連絡会の実施 ・医療機関と介護施設・高齢者施設との懇談会
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[川口歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口歯科医師会内に在宅歯科医療研究会を開設 ・訪問歯科診療マニュアルを作成 ・かかりつけ歯科医の在宅歯科医療への推進 ・医師会在宅医療研究会との連携 ・介護医療関係機関とのネットワークシステムの構築 ・歯科医師会内部での講習会開催 ・関連機関との研修会開催 ・市民公開講座の開催
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅歯科医療推進拠点窓口(川口訪問歯科センター)の充実 ・歯科衛生士向け講演会「ベットサイドの口腔ケア」を開催 ・川口市地域包括ケア会議への参加 ・在宅歯科医療のリーフレット作製 ・会員向け在宅歯科医療研修会開催 ・包括支援センターとの連携強化

自己評価	Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)
------	--

[蕨市歯科医師会]

具体的な取組と スケジュール <small>※計画期間は、平成25～29年度。</small>	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県歯科医師会開設の「在宅歯科医療連携推進窓口」連携による供給の拡大を図る。 当歯科医師会においても「在宅歯科診療窓口」を設置している。その公共性をさらに拡大するため、ポスター及びパンフレットを作成し必要とされている方々へのコマージングを行う。 在宅歯科診療を行う歯科医院増加のための一助として、訪問歯科診療に必要な装備の充実を図る。 必要不可欠な、そしてより安全な在宅歯科診療を行うために、該当研修会への参加による歯科医師のスキルアップを図る。 歯科医師会として、在宅療養支援診療所に協力できる体制の構築を行っていくことに関する情報の収集を行い、該当チームづくりを行う。 地域包括ケア会議に積極的に参加し、蕨市・戸田市における包括ケアの必要性を官民一緒に考え、25年度同様に行っていくよう努力する。
関連する指標	(現状を示す指標) 窓口受電からの訪問歯科診療 7件 病院アセスメントからの訪問歯科診療 (戸田リハHP) 70件 (目標とする指標) 窓口受電からの訪問歯科診療 20件 病院アセスメントからの訪問歯科診療 100件
年度ごとの取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> 29年度は28年度に比べて窓口受電は増加しているが、まだ啓発の余地はあると思われる。 病院アセスメントからの訪問歯科診療は、本年度より中島病院とも契約が整い、戸田中央リハビリテーション病院と共に充実していくと思われる。 受け入れ側としても在宅歯科診療に対応する歯科医師のスキルアップを目的に、毎月定期研修会を開催している。
自己評価	Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)

[川口薬剤師会]

具体的な取組と スケジュール <small>※計画期間は、平成25～29年度。</small>	<ul style="list-style-type: none"> 平成4年に医療法第1条に入院、外来とともに、「患者宅」が医療の場として位置づけられ、又平成6年に「在宅訪問薬剤管理指導料」(平成12年に介護保険の「居宅療養管理指導料」)が認められ、さらに平成18年の薬剤師法改正において医療を受ける者の居宅等で薬学的管理指導等の調剤業務が可能となった。 上記を踏まえ川口薬剤師会は「在宅医療」に関して下記のとおり取り組んでいる。
---	--

	<ol style="list-style-type: none"> 1 会員保険薬局（114薬局）を中心に日常調剤業務（含む「在宅医療」）の応需体制整備を目的として年12～15回の学術講演会を開催。 2 川口市医師会等と共催で県南在宅医療研究会を開催し、医師と医療情報等の共有化に努めると共に多職種連携体制を整備。年2回開催。 3 「介護と健康の公開講習会」を開催し、市民に健康介護の情報を伝達すると共に会員薬局の中で特に健康・介護情報を集積した薬局を「健康介護まちかど相談薬局」（43薬局）として広報すると共に講習会に参加した市内介護事業所との連携に努めている。年2回開催。 4 居宅における輸液の管理、無菌調剤対応も求められているが、全ての会員保険薬局が無菌調剤機器を備えることは困難な為、薬剤師会会営薬局に無菌調剤設備を設置し、供給体制を整備。 5 地域包括ケアシステムの構築に不可欠なMCSの普及・啓発に努める。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績(29年度)	・上記の具体的な取組1～5の項目について取り組んだ。
自己評価	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[蕨市薬剤師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県南在宅医療研修会の参加 ・介護保険施設との連携推進 ・埼玉県南部保健所主催の多職種連携の会の参加 ・埼玉県薬剤師会主催の在宅医療研修会の参加 ・ICTによる情報共有システムの参加
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績(29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県薬剤師会主催ステップアップ講習会の参加 ・日本緩和医療薬学会主催、疼痛緩和医療薬学会の参加 ・認知症多職種協働勉強会への参加 ・埼玉県南部保健所主催、在宅医療研修会への参加 ・埼玉県南部保健所主催の多職種連携の会の参加 ・MCSへの参加
自己評価	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[戸田市薬剤師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>在宅医療を進めるに当たっての薬局・薬剤師の研修実施</p> <p>○埼玉県薬剤師会主催 在宅医療推進StepUp講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスで在宅を実施している。 ・在宅を一步踏み出せない薬局 ・準備、契約、保険請求から報告まで（算定要件含む） <p>○戸田市薬剤師会</p> <p>イ 調査：在宅応需可能薬局 10薬局 （条件整え次第可能）10薬局</p> <p>□ 情報交換会議 （薬局、訪問看護ステーション、ヘルパー、ケアマネ）</p> <p>○具体的な取組</p> <p>イ 在宅医療 { 個人在宅 } 委託の構図 { 高齢者介護施設 }</p> <p>（医師、訪問看護ステーション、ヘルパー、家族）</p> <p>□ 病・診連携…在宅支援</p> <p>ハ 薬局への連絡構図</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 19</p> <p>(目標とする指標) 20</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県薬剤師会主催への参加 在宅医療推進StepUp講習会 多職種連携研修 ・戸田市薬剤師会 在宅調剤担当者情報交換会の開催 ・多職種連携窓口の設置 ・市民相談窓口の設置
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[川口市長寿支援課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>第6期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画において「在宅医療・介護連携の推進」として以下の8項目を平成30年度4月までに実施するよう定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域の医療・介護サービスの把握 (2) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 (3) 在宅医療・介護連携に関する相談の受付等 (4) 在宅医療・介護サービス等の情報の共有支援 (5) 在宅医療・介護関係者の研修 (6) 切れ目のない在宅医療・介護サービス提供体制の構築 (7) 地域住民への普及啓発 (8) 二次医療圏内・関係市の連携
---	---

関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> 川口市医師会を中心に多職種による川口市地域包括ケア連絡協議会幹事会により、医療介護連携体制について協議。 総会開催（平成30年3月15日）（上記(2)） 川口市在宅医療サポートセンターにおいて、コーディネーターにより、医療・介護の適切なサービスが受けられるよう在宅療養患者を支援。 （上記(3)(6)） ICTによる情報共有システムについて、MCS普及講習会を開催。 （H29/4/20、5/18、6/29、7/26、9/28、H30/2/22、3/20、3/22、3/26 計9回 参加者165名） 地域包括支援センター受託法人に対し、運用ポリシーに関する説明会開催 （H29/6/29 参加者14名）（上記(4)） 埼玉県南部保健所・蕨市・戸田市との共催で 「在宅医療講演会」（H30/1/25 蕨市民会館 参加者83名） 「多職種連携の会」（H29/10/26 川口市立西公民館 参加者97名） を開催。（上記(5)(7)）
自己評価	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

〔蕨市介護保険室〕

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間は、平成 25～29年度。	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民に向けた講演会の実施 医師会や歯科医師会等との会議に出席し、地域包括ケアシステム構築のための議論を行う。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県南部保健所・川口市・戸田市と共催で「多職種連携の会」及び「在宅医療講演会」を開催し、MCSの体験や、在宅での看取りに関する講演を行った。 戸田市及び地域の医療・介護関係者と開催している「医療・介護連携ネットワーク会議」においては、主に、MCSの運営状況及び運用ルールの改訂について話し合った。 H28・29年度に蕨戸田市医師会が運営してきた「蕨戸田市在宅医療支援センター」について、戸田市と共同で医師会へ運営委託することとした。
自己評価	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[戸田市長寿介護課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>在宅医療・介護連携推進事業における（ア）～（ク）の8項目の事業について全事業に着手した。</p> <p>平成28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蕨戸田市在宅医療支援センターとの連携強化 ・市民向け講演会の開催（保健所・川口市・蕨市共催） ・医療・介護関係者の研修会の開催（保健所・川口市・蕨市共催） ・医療・介護連携ネットワーク会議の設置、開催 ・ICTのルールづくり <p>平成29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度事業を継続しつつ、関係機関とのさらなる連携強化（顔の見える関係づくり）を進める。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年12月に蕨市と合同で、「医療・介護連携ネットワーク会議」を開催し、在宅医療と介護について情報共有、課題抽出、対応策の検討を行った。平成29年度は会議を1回開催し、主にメディカルケアステーション（MCS）の運用状況の報告及び運用ルールの改定を行った。 ・埼玉県南部保健所、川口市、蕨市との共催により、医療介護関係者向けの「多職種連携の会」（テーマ：MCSの活用について）を10月に開催した。また、市民向けの「在宅医療講演会」（テーマ：辻川ホームクリニック院長による講演「在宅医療はここまで出来る～みんなでささえる～」）を1月に開催した。 ・市内の医療機関と介護施設の懇談会を6月に開催し、双方の顔の見える関係づくりを進めた。 ・市内で在宅医療を担う機関のリストとマップを作成し（「医療機能情報提供システム」より抜粋）市のホームページに公開した。
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>平成27～29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南部保健医療圏地域保健医療協議会在宅医療部会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護の状況把握と情報の共有 ○在宅医療部会で抽出された地域の課題に対する事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・関係者向け在宅医療研修会の実施 ・一般市民向け在宅医療講演会の開催 ・多職種連携の会の実施 ・医療機関等における在宅医療現状の把握（アンケートの実施） ○市における在宅医療・介護連携に関する支援 ○県ホームページでの医療機能情報の提供
---	--

関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> • 南部地域保健医療・地域保健医療協議会在宅医療部会の開催（年1回） 各機関の在宅医療の取組について情報共有 参加者（委員）21名 • 関係者及び専門職向け在宅医療研修会（年2回） 在宅医療を推進していくために必要な知識を習得するための研修会 参加者238名 • 一般市民向け在宅医療講演会の開催（年1回） 地域住民等に在宅医療について普及啓発 参加者 83名 • 多職種連携の会（年1回） お互いの職種を理解すること、顔の見える関係を構築するための会 参加者 97名
自己評価	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

4 親と子の保健対策

目 標

子育て支援や未熟児、発達障害を含む障害児及び慢性疾患を持つ子どもの親に対する相談・支援体制を充実、強化します。

主 な 取 組

- ・妊娠・出産・育児への支援
- ・乳幼児健康診査・相談の充実
- ・小児、思春期精神保健対策の充実
- ・児童虐待のリスクのある家族への支援体制の充実
- ・発達障害児への支援体制の充実

実 施 主 体

医師会、市、母子愛育会、児童相談所、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間は、平成 25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦・出産・育児への支援 ウエルカムBaby教室（母親教室、両親教室）への医師派遣 パパ、ママのための小児医療講座の開催 ・乳幼児健康診査、相談の充実 乳幼児健康診査の充実、推進 小児科部会勉強会の推進
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ウエルカムBaby教室（母親教室、両親教室）への医師派遣 4月から3月までの6回にわたり産婦人科医師を講師に派遣 ・パパ、ママのための小児医療講座 6/18、7/30開催の講座に小児科医師を講師に派遣 ・3歳児健康診査 4月から3月までの間、延べ52会場に医師を派遣 ・心臓検診事業の実施 小学1年生、小学4年生、中学1年生、高校1年生を対象に心臓検診を 実施し、15,245人受診 ・小児科部会勉強会等 5/31小児てんかん、6/1・9/13発達障害についての勉強会 7/13、11/2、3/8症例研究会の開催
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[蕨戸田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 市乳幼児健康診査の実施 蕨市・・・4カ月、1歳6カ月、4歳6カ月児 戸田市・・・4カ月、1歳、1歳8カ月、3歳6カ月、5歳児 小児、思春期精神保健対策等の講演会の開催 県医師会小児救急医療研修会に参加 児童虐待の実施と対策等に対する研修会の実施 児童虐待の実態の把握と予防と早期発見対策等の研修会及び講演会を開催する。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 蕨市、戸田市要保護児童対策地域協議会代表者会議参加 県医師会小児救急医療研修会、小児在宅医療研修会に参加 児童虐待の実態の把握と予防にむけて医療機関との連携の強化
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[蕨市母子愛育会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>母子愛育会は、市内の母子愛育班との連携を保ち、市民の健康保持増進に寄与することを目的として、事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「子育て支援事業」の開催（保健センターと共催） （「ママと一緒に公民館デビュー」手遊び、保健師の子育てアドバイス、交流会（手作りの軽食付き）） ○三世代交流の開催（七夕まつり、クリスマス会） ○「わらび健康まつり」の子どもコーナーのブースとして参加 ○アウトメディア推進委員（会長、副会長）として、推進会議に出席 母子愛育会としても「アウトメディア」を推進していく。 ○乳幼児等の親子への「声かけ運動」の実施 ○研修会（県愛育会開催等）への参加や理事会での情報交換等により、子育て支援に必要な知識や支援方法の向上を図る。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「子育て支援事業」の開催（保健センターと共催） 旭町公民館 「ママと一緒に公民館デビュー」手遊び、保健師の子育てアドバイス、交流会（手作りの軽食付き） ○三世代交流の開催（七夕まつり、クリスマス会） ○子育てフェスタ・社会福祉まつりに協力し、親子への「声かけ運動」の実施 ○アウトメディア推進委員（会長、副会長）として、推進会議に出席 母子愛育会としても「アウトメディア」を推進。 ○研修会（県愛育会開催等）や母子保健に関わる講演会等への参加、理事会での情報交換等により、子育て支援に必要な知識や支援方法の向上に努めた。 ○結核予防啓発普及事業 ○赤い羽根共同募金活動への協力

自己評価	Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)
------	--

[川口市地域保健センター]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間は、平成25～29年度。</small>	年 度	平成25年度～平成29年度
	①妊産婦新生児訪問事業の充実	7,000人
	②3・4か月児健診の受診率	95%
	1歳6か月児健診の受診率	90%
	1歳6か月児歯科健診の受診率	80%
	3歳児健診の受診率	80%
	10か月児相談の来所率	80%
	③学校保健地域保健との連携の推進	全地区
④養育支援訪問事業の充実	実施	
⑤幼児相談	18回	
関連する指標	(現状を示す指標)	
	(目標とする指標)	
年度ごとの取組実績(29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦新生児訪問 8,793人 ・3,4か月児健診 93.2% ・1歳6か月児健診 91.0% ・1歳6か月児歯科健診 69.8% ・3歳児健診 86.8% ・10か月児相談 80.7% ・幼児相談 18回 	
自己評価	Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)	

[蕨市保健センター]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間は、平成25～29年度。</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康アップ計画（H25～29年度）」での、モデル地区事業「健康密度アップママ講座」：子育て中の母親の自己肯定感を高めて、グループ作りを行い、子育て支援を含む健康づくりにつなげる。（H25～） ・児童虐待予防：妊娠期や赤ちゃん訪問、健診未受診等からのフォロー体制を充実させる。→新健康管理システム導入（平成25～）により、対象者管理（経過含む）を行う。研修、事例検討等により、対応スキルの向上を図る。
---	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診・相談、フォロー教室等の充実や対応スキルの向上を図る。 →発達への支援が必要な児及び保護者に対し、早期に適切に対応できるとともに、健診等の受診率の向上にも取り組む。 ・小児、思春期精神保健対策：市全体で、テレビやパソコンなどの電子メディアとの接触時間を減らす「アウトメディア」を推進し、親子の触れ合いやコミュニケーションの時間を増やす。 →「アウトメディア宣言」のチラシ等による啓発 アウトメディア指導員による健康講座の実施 アウトメディア推進大会の開催 アウトメディア指導員のフォロー研修の実施
関連する指標	(現状を示す指標) (平成29年度) 乳幼児健診受診率(4か月児～3歳6か月児) 90.1% (目標とする指標) 乳幼児健診受診率(4か月児～3歳児) 95%以上
年度ごとの取組実績(29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待予防の観点から、母子事例検討会を月1回実施。 ・健診未受診児への対応を継続実施(4か月児、1歳6か月児、3歳6か月児) ・「新生児のしおり」に「アウトメディア宣言」同封し啓発。プレママ講座において、「アウトメディア」のチラシを配布し啓発。
自己評価	A (ほぼ目標が達成できた) Ⓑ (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)

[戸田市福祉保健センター]

具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。	①こんにちは赤ちゃん訪問実施 ②乳幼児健診の受診率向上 ③健康教育及び相談体制の充実 ④子育て支援の関係機関との連携強化 ⑤発達障害児にかかわる関係機関との連携強化												
関連する指標	(現状を示す指標) 乳幼児健診の受診率 (目標とする指標) 乳幼児健診平均受診率 90%												
年度ごとの取組実績(29年度)	取り組みをすべて実施し、目標指標を達成した。 ① こんにちは赤ちゃん訪問 1,399人 ② 乳幼児健診の平均受診率 <table border="1"> <thead> <tr> <th>健診</th> <th>受診人数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4か月児</td> <td>1,436人</td> <td>97.5%</td> </tr> <tr> <td>1歳8か月児</td> <td>1,482人</td> <td>96.4%</td> </tr> <tr> <td>3歳6か月児</td> <td>1,431人</td> <td>95.1%</td> </tr> </tbody> </table> ③ 子育て電話相談 2,612件 子育て相談ルーム 平成28年度から子育て世代包括支援センターを開設 妊婦相談 281人 乳幼児相談 433人 ④ 子育て支援相談関係者会議の実施 会議開催 3回	健診	受診人数	受診率	4か月児	1,436人	97.5%	1歳8か月児	1,482人	96.4%	3歳6か月児	1,431人	95.1%
健診	受診人数	受診率											
4か月児	1,436人	97.5%											
1歳8か月児	1,482人	96.4%											
3歳6か月児	1,431人	95.1%											

	⑤ 個別ケースカンファレンスや個別相談を随時実施 児童発達支援センター、保育幼稚園課、教育センター、障害福祉課、 市民医療センター、保育園・幼稚園等と連携
自己評価	Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>平成28年度～平成29年度</p> <p>小児・思春期精神保健対策の充実 子どもの心の健康相談（医師9回／年、臨床心理士12回／年） 子どもの心の研修会（1回／年） 子どもの心のネットワーク事業（事例検討会 1回／年）</p> <p>児童虐待のリスクのある家庭への支援体制の充実 ふれあい親子支援事業 ・グループ活動（11回／年） ・受理・処遇検討会議（6回／年） ・医師による個別相談（6回／年） ・臨床心理士による個別相談（6回／年） 妊娠期からの虐待予防強化事業 ・関係機関会議、研修会（1～2回／年）</p> <p>母子保健関係機関の連携強化の充実 長期療養児教室 ・在宅医療ケア児と家族の交流会（1回／年） 地域連携調整会議 ・管内母子保健担当者会議（2回／年）</p>
関連する指標	(現状を示す指標) (目標とする指標)
年度ごとの取組実績(29年度)	<p>小児・思春期精神保健対策の充実 子どもの心の健康相談 相談件数51件 子どもの心の研修会 1月12日 46人参加 「子どもの心の健康問題を家庭環境から考える～家族全体に視点を広げた子どもの理解～」 子どもの心のネットワーク事業 事例検討会 1回 計32人参加</p> <p>児童虐待のリスクのある家庭への支援体制の充実 ふれあい親子支援事業 ・グループミーティング 11回 参加延べ人数 母31人 子18人 ・受理・処遇検討会議 6回 計15事例 延べ78人参加 ・医師による個別相談 4回 相談2件、関係者相談2件 ・臨床心理士による個別相談 6回 相談8件 妊娠期からの虐待予防強化事業</p>

	<ul style="list-style-type: none"> • 研修会 2回 「精神的に不安定さのある妊産婦への支援と虐待予防」 9月21日 28人参加 「家族機能不全や育児不安のある妊産婦への支援と虐待予防」 10月11日 24人参加 • 意見交換会及び事例検討会 2回（6月12日、2月9日 計50人参加） <p>母子保健関係機関の連携強化の充実</p> <p>長期療養児教室</p> <ul style="list-style-type: none"> • 在宅医療ケア児と家族の交流会 1回（11月6日 12家族31人参加） <p>地域連携調整会議</p> <ul style="list-style-type: none"> • 管内母子保健担当者会議 2回（6月12日、2月9日 計21人参加）
自己評価	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

5 地域における健康危機管理体制

目 標 健康危機の発生に迅速、的確に対応するため、地域における健康危機管理体制の充実、強化を図ります。

主 な 取 組

- 健康危機管理体制の充実、強化
- 健康危機管理に関する研修や訓練の実施
- 情報提供体制の整備

実 施 主 体 医師会、歯科医師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康危機管理体制の充実、強化 川口市医師会感染症対策委員会の設置（平成25年4月設置） 感染症に係る逐次の情報を医療機関等に周知 <ul style="list-style-type: none"> 各種勉強会の開催
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学術講演会の開催 埼玉県医師会で行われる新型インフルエンザ関連の学術講演会に参加 埼玉県南部保健所主催の災害時医療担当者会議に参加し災害発生時の医療救護活動に関する情報共有のあり方について協議 埼玉県医療整備課並びに埼玉県南部保健所主催の南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制検討委員会に参加
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[蕨田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 急患診療所に防護服、マスク、消毒薬薬品等を備蓄。 会員医療機関での対策マニュアル実施と必要品の備蓄の推進。 救急医療活動推進のため、救急蘇生法研修会開催。 地域住民のためのAED講習会を開催。 蕨健康まつりにて子供応急処置について講習会開催。 B型肝炎の感染のチェック、未感染者に対しワクチン接種を推進する。 風疹麻疹の未接種者に対してワクチン接種を推進する。 新型インフルエンザ対策の講演会の開催。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>

年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市健康福祉まつりにおいてストレス測定の実施 ・戸田市にて「健康アラカルト」の実施 ・埼玉県救急電話相談のリーフレットを作成し、医療機関に配置
自己評価	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[川口歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間は、平成 25～29年度。	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡網の充実として、災害時連絡手段の一つ携帯電話一斉メール配信システム「eメッセージ」の充実 ・川口市総合防災訓練への参加、医療救護及び身元確認訓練 特に医療救護は、災害コーディネーターの医科の先生方との連携 ・パンデミックや災害時の対策本部設置運営訓練と関係機関との連携 ・健康危機管理に関する研修会の開催
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話一斉メール配信システム「eメッセージ」の充実 ・川口市総合防災訓練への参加 ・身元確認訓練は防災訓練とは別施設で実施している。 ・身元確認訓練と研修会の開催 ・川口歯科医師会防災連絡網の改正
自己評価	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[蕨田市歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間は、平成 25～29年度。	<ul style="list-style-type: none"> ・新感染症や災害に伴う健康被害発生時に各関係機関相互の連携強化を図り迅速に連携が取れる体制を構築 ・関係する機関への研修や講習への参加により感染症、毒劇物及び医薬品等の情報を提供し、健康危機に対して主体的に対応できるように自主管理体制の充実強化を図る。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者の健康診断、予防接種の実施 ・健康危機に関連した講習、研修、実習の機会は増えているが、参加者は伸び悩んでいるので積極的な参加呼びかけが必要と思われる。 ・具体的な健康危機発生報告がないため正確な実績は不明だが重篤な報告を聞かないため、それなりの成果があるのではないかとと思われる。
自己評価	<p>A (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>Ⓑ (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[川口市保健総務課・川口市地域保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>○危機管理研修の計画・実施</p> <p>○「川口市新型インフルエンザ等対策行動計画」策定</p> <p>○危機管理研修の継続</p> <p>○館内健康危機管理や訓練への参加</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年5月1日 蚊媒介感染症対策会議の開催 ・平成29年6月16日 大規模災害時慢性期健康危機管理訓練への参加(県保健所主催) ・平成29年11月7日 政府連動新型インフルエンザ等対策訓練の実施(通信連絡訓練) ・平成29年11月7日 保健センター職員防災研修の実施(初動体制) 新型インフルエンザ等対策訓練の実施(防護服着脱訓練)
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年6月 蕨市新型インフルエンザ等対策本部条例制定 ・平成27年10月 蕨市新型インフルエンザ等対策行動計画策定 ・平成29年1月 蕨市業務継続計画<新型インフルエンザ等編>策定
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<p>・新型インフルエンザ等が発生した場合に、限られた人員の中で、市民生活に必要な行政サービスを継続して提供していくために、優先業務を事前に定め、滞りなく業務が遂行できるように「蕨市業務継続計画<新型インフルエンザ等編>」を策定。</p>
<p>自己評価</p>	<p>A (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>Ⓑ (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[戸田市福祉保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>①健康危機管理体制の充実と強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の整備（メーリングリスト作成） ・新型インフルエンザ等の対策の強化 ・新型インフルエンザ等のBCPの作成 ・庁内会議の開催 ・新型インフルエンザ等特別措置法の施行により、埼玉県の行動計画に沿った市の行動計画の策定 <p>②健康危機管理に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修実施 <p>③情報の提供体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市のHP・広報・ツイッター・フェイスブック等 ・小中学校、保育園等への周知
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (29年度)</p>	<p>①健康危機管理体制の充実と強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の整備（メーリングリスト作成） ・新型インフルエンザ等の対策の強化 ・新型インフルエンザ等のBCPの改定 ・庁内会議の開催 ・市の新型インフルエンザ等対策行動計画市の行動計画の改定 <p>②健康危機管理に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策訓練実施 <p>③情報の提供体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市のHP・広報・ツイッター・フェイスブック等 ・小中学校、保育園等への周知
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>○健康危機管理体制の充実、強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に備えた防災・通信機器等の整備点検の実施 ・災害時の関係機関連絡体制の整備 ・関係機関の連絡会議を開催 <p>○健康危機管理訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「埼玉県災害時公衆衛生活動マニュアル」を活用した災害時のシミュレーション訓練の実施と検証 <p>○健康危機管理研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等感染症、災害時等の健康危機管理に関する研修会の実施 <p>○医療安全に関する研修会の実施</p> <p>○情報の収集と提供体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関における震災時の体制に関するアンケートの実施による状況把握 ・県ホームページでの健康危機管理情報の提供
--	---

関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○南部保健所健康危機管理マニュアルの更新（年1回） ○防災・通信機器等使用訓練及び点検 <ul style="list-style-type: none"> ・EMIS（広域災害救急医療情報システム）操作入力訓練 ・発電機使用、備蓄品確認訓練 ・災害時情報伝達訓練 ○関係機関との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制検討委員会（年3回） ・災害時医療担当者打ち合わせ会（年2回） ・蕨・戸田地区保健医療協議会 ○健康危機管理想定訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・震度7の地震を想定した急性期対応について ○健康危機管理研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害時の避難所における保健医療対策 ○医療安全研修会の開催（年2回） <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全相談対応 ・院内感染予防対策 ○感染症対策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健医療協議会での新型インフルエンザ等感染症情報の提供 ・院内感染対策研修会 ・職員に対する防護服着脱訓練の実施
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> Ⓐ （ほぼ目標が達成できた） B （半分程度目標が達成できた） C （ほとんど達成できなかった）

6 精神疾患医療

目 標 心の健康づくりや精神障害者の治療から社会復帰に至る総合的な対策の充実を図ります。また、地域における医療と介護・福祉の連携体制の整備充実を図ります。

主な取組

- ・自殺対策の推進
- ・ひきこもり対策の推進
- ・社会復帰・社会参加への支援
- ・対応困難な精神疾患や身体合併症を有する精神疾患患者への対応
- ・認知症対策の推進

実施主体 医師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策の推進 うつ病等に係る学術講演会等の開催 ・認知症対策の推進 認知症診療連絡協議会の設立 認知症に係る学術講演会等の開催 (認知症対応力向上研修会など)
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第7回川口市認知症診療連携協議会学術講演会 平成29年11月7日(火) 「認知症初期集中支援チームの介入事例について」 演者：川口病院 院長 高橋太郎 先生 「認知症初期集中支援チーム事業の活動状況について」 演者：川口訪問看護ステーション 所長 小川由美 様 「認知症地域推進委員・認知症サポーターの活動について」 パネラー：齋藤記念病院 院長 齋藤 卓 先生 川口病院 院長 高橋太郎 先生 川口訪問看護ステーション所長 小川由美 様 神根地域包括支援センター看護師 濱田澄江 様 芝西地域包括支援センター保健師 小澤悠花 様
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[藤戸田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・うつ病の診療・支援基盤の強化事業への協力 ・認知症疾患医療センターとの連携と協力 ・当医師会学術講演会でうつ病及び認知症等の講演会を開催する。 ・自殺予防のための研修会及び講演会を開催する。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポート医研修会への参加 ・学術講演会の実施 <p>「認知症予防：生活習慣病、うつ病との関連から」 講師 東京医科歯科大学 特任教授 医療法人社団 創知会 理事長 メモリークリニックお茶ノ水 院長 朝田 隆 先生</p> <p>「精神疾患と自動車運転」 講師 慶應義塾大学 医学部 精神・神経科学教室 教授 三村 将 先生</p>
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[川口市地域保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策の推進 支援者の人材育成（研修の開催） 自殺に関する普及啓発（教室開催、リーフレット等の配布など） 自殺対策庁内連絡会議の開催 ・ひきこもり対策の推進 精神保健福祉に関する相談対応の充実 ・社会復帰・社会参加への支援 ソーシャルクラブの実施 地域交流会への参加
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標) 自殺者数 100人以下（川口市・H35年度）</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健福祉相談 1,412件（こころの相談、面接、電話、訪問） ・家族教室 2回（75人） ・こころの健康講座 3回（191人） ・ゲートキーパー研修 10回（1,154人） ・自殺対策庁内連絡会議、実務者部会 各2回開催 ・自殺者数 99人（警視庁自殺統計 居住地ベース）
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>○「健康密度も日本一のまちへ」を目指して、わらび健康アップ計画（平成25～29年度）」に基づき、ライフステージに応じた、「こころの健康づくり（自殺対策を含む）」を進めていく。</p> <p>○障害者福祉サービスの利用にあたっての相談支援体制の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康講座、家族教室の開催 ・自殺対策での、庁内関係課との連携体制を作る。 ・妊娠期からのこころの健康への支援体制の強化 <p>→産後うつや愛着形成への相談支援 発達障害等への支援が必要な親子への相談支援（児の二次障害や親の育児ストレス等での精神疾患発症への予防）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アウトメディアの推進（乳幼児～学童期・思春期） <p>→市全体で、テレビやパソコンなどの電子メディアとの接触時間を減らし、親子の触れ合いやコミュニケーションの時間を増やす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス関係課及び相談支援事業所との連携体制を強化する。 ・研修、事例検討等により、対応スキルの向上を図る。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) ストレスを感じている人の割合の減少 成人70.6%</p> <p>(目標とする指標) ストレスを感じている人の割合の減少 成人60%</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<p>市では「わらび健康アップ計画」に基づき、こころの健康づくり（自殺対策を含む）対策を進めている。具体的には、一般市民向けに広く開催する講座や、個々のケースに応じた相談支援により対応している。</p> <p>27年度から自殺対策として「ゲートキーパー養成講座」を実施している。</p>
<p>自己評価</p>	<p>A (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>Ⓑ (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[戸田市福祉保健センター・長寿介護課]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>①こころの健康相談の充実</p> <p>②福祉や医療機関等の関係機関との連携強化</p> <p>③精神障害等に対する正しい知識の普及</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) こころの健康相談件数</p> <p>(目標とする指標) こころの健康相談件数の増加</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<p>取組をすべて実施し、目標指標をほぼ達成した。</p> <p>① こころの健康相談を実施した。 相談人数：延べ897人</p> <p>② 個別支援において、随時、関連機関（医療機関・障害者相談支援事業所・生活自立相談センター・南部保健所・地域包括支援センター・市役所各課等）と検討し、対応した。</p>

	<p>③ 心の健康教育及び講演会を実施した。 参加人数：129人 (内訳：こころの健康講演会47人 出前講座・依頼健康教育82人)</p> <p>④ 市内3か所の地域包括支援センターに配置している認知症地域支援推進員が中心となり、認知症サポーター養成講座の開催や、認知症お役立ち情報ガイド（認知症ケアパス）の作成・普及、認知症カフェの支援など、地域における支援体制の構築、関係機関とのネットワークづくりを進めた。 また、専門チームが家庭訪問を行い、受診勧奨などの早期対応を行うことを目的とした、「認知症初期集中支援チーム」の設置（市内2か所）に向けて準備を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症お役立ち情報ガイド配布数 約3,000部 ・認知症サポーター養成数 760人（延べ4,759人）
自己評価	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>平成28年度～29年度 自殺対策の推進・・・ハイリスク者・支援者支援の充実・普及啓発 精神保健相談（精神科医師12回／年、保健師・精神保健福祉士随時） アルコール依存症講演会（1回／年） 薬物依存症家族の集い（12回／年） うつ病当事者の集い（12回／年） 川口市自殺対策庁内会議への参画等（4回／年） 依存症関連支援者支援研修（1コース3日間／年）</p> <p>ひきこもり対策の推進 ひきこもり専門相談・家族の集い（12回／年） ひきこもり講演会（1回／年）</p> <p>社会復帰・社会参加への支援 川口市・戸田市・蕨市の自立支援協議会等への参加（適宜） 地域移行支援事業連絡会・講演会・シンポジウム（3回／年）</p> <p>対応困難な精神疾患や身体合併症を有する精神疾患患者への対応 措置入院者や医療観察法対象者等処遇困難者への適切な対応とフォローアップ（随時） 医療観察法対象者ケア会議参加</p> <p>認知症関連対策の連携強化 認知症疾患医療連携協議会への参加（2回／年）</p>
--	--

関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<p>自殺対策の推進・・・ハイリスク者・支援者支援の充実・普及啓発 医師による精神保健相談 8回 相談件数12件 薬物依存症家族の集い 10回 延べ 27人参加 うつ病当事者の集い 6回 延べ 18人参加 川口市自殺対策庁内会議への参加等 3回 依存症関連支援者支援研修 1コース3日間 延べ 96人参加</p> <p>ひきこもり対策の推進 ひきこもり専門相談 8回 相談件数8件 不登校・ひきこもり家族の集い 12回 延べ 109人参加 ひきこもり講演会 1回 61人参加</p> <p>社会復帰・社会参加への支援 川口市・戸田市・蕨市の自立支援協議会等への参加(適宜) 地域移行支援事業連絡会・講演会・シンポジウム 3回 計91人参加</p> <p>対応困難な精神疾患や身体合併症を有する精神疾患患者への対応 精神保健福祉法に基づく申請通報件数 152件 うち措置入院80件 医療観察法処遇対象者 14人</p> <p>認知症関連対策の連携強化 認知症疾患医療連携協議会への参加 2回</p>
自己評価	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

7 歯科保健対策

目 標 生涯を通じて質の高い生活を送ることができるよう歯科保健医療、健康づくり対策を充実します。また、歯科検診・相談体制の充実を図ります。

主 な 取 組

- ・生涯を通じた歯科保健医療対策の充実
- ・妊娠期から子育て期における母子の歯科口腔保健の推進
- ・フッ化物応用等をはじめとするう蝕予防対策
- ・高齢者・障害者等の歯科保健医療対策の充実
- ・生活習慣病等の予防対策

実 施 主 体 医師会、歯科医師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり対策の実施 <p>川口市が主催して実施される健康に係る事業に参画するとともに、健康相談事業等に医師を派遣するなど、事業の積極的な支援を図ることにより、市民の健康づくりに貢献する。</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5月13日 介護フェスティバルへの参加協力 ・9月24日 健康フェスティバルへの参加協力 内科医師と整形外科医師を派遣し、健康相談事業を実施する。 ・10月27日から29日 市産品フェアへの参加協力 市民の健康保持増進に努めた。
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>B (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[蕨田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歯周病予防のための講演会の開催。 ・全身疾患と歯周病との関係等の研修会の開催。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績(29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨田歯科医師会と「M&D研究会」共催 ・糖尿病と歯周病との関連等に関する講演会の実施

自己評価	Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)
------	--

[川口歯科医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間は、平成25～29年度。</small>	<ul style="list-style-type: none"> 川口市妊産婦歯科健診受診者数の増加 保育所・幼稚園でのフッ化物洗口の実施率を増加する。 小学校・中学校でのフッ化物洗口実施 障がい者及び施設での歯科健診・歯科保健指導の増加 成人歯科健診受診率の増加 高齢者への口腔機能維持活動の推進
関連する指標	(現状を示す指標) (目標とする指標)
年度ごとの取組実績(29年度)	<ul style="list-style-type: none"> 小学校でのフッ化物洗口実施依頼を、学校歯科医を通じて行う。 川口市成人歯科健診・歯科ドック周知のリーフレット作製 障がい者施設での歯科健診・歯科保健指導の実施 特別支援学校での歯科保健指導の実施
自己評価	Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)

[蕨戸田歯科医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間は、平成25～29年度。</small>	<ul style="list-style-type: none"> 各ライフステージにおける歯科保健について充実を図ると共に、それらがシームレスに行えるよう事業を考えていくことを基本理念とすること。 妊娠期から子育て記に関しては、埼玉県・埼玉県歯科医師会作成の「お口の母子手帳」を有効に活用し、妊産婦健診や母子保健法で定められている各年代の健診にて口腔保健の啓発に努める。 15年来フッ化物応用については各行政と検討を続けているが、諸事情を考慮し、ポジティブなスタンスで取り組んでいくよう努力したいと考えている。 各市共に“フッ化物塗布”については事業が少し進んできているが、今後は埼玉県の小児う蝕予防対策事業を参考に保育園、幼稚園、小学校、中学校におけるフッ化物洗口の実現に向けて取り組んでいきたいと考えている。 成人歯科保健に関しては、日本歯科医師会推進の“標準的な歯科健診・保健指導”の導入や、健増法における“歯周病検診”を利用し進めていきたいと考えている。 障害者歯科については、「障害者歯科相談医制度」を有効活用し、障害者歯科相談医の行動を更に活性化できるよう努力したいと考えている。 (相談医による施設等の健診、研修など) 高齢者に関しては「口腔機能の向上(口腔ケア)」を中心に、公開市民講座等により啓発を行い、施設や通所サービスにおいても歯科医師会の方に委託が来るよう努力したいと考えている。
---	--

関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県南部保健所歯科口腔保健連携会議において埼玉県歯科医師会の地域歯科保健活動について説明、周知した。 戸田市健康福祉の杜まつりに参加、歯ッピー蕨を開催し、市民の歯科口腔保健意識の啓蒙を行った。 戸田市の成人歯科健診においては改訂された歯周病検診2015の使用を開始した。
自己評価	A (ほぼ目標が達成できた) Ⓑ (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)

[川口市地域保健センター]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間は、平成25～29年度。</small>	<ul style="list-style-type: none"> 川口市歯科口腔保健の推進に関する条例の制定（平成24年4月1日） 川口市歯の健康フェスティバル 年1回（6月第1日曜日） 会場 川口総合文化センターリリア 内容 歯科総合相談、体験コーナー、口腔がん検診、8020、石膏指型模型、アトラクション、ポスター、標語コンクール他 							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年 度</th> <th style="text-align: center;">平成25年度～平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マタニティママの歯の教室</td> <td style="text-align: center;">年12回</td> </tr> <tr> <td>かばさんの歯の教室</td> <td style="text-align: center;">年8回</td> </tr> <tr> <td>フッ化物塗布 (1歳6カ月児～3歳未満児延人数)</td> <td style="text-align: center;">7,000人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病等の予防対策 成人歯科健診・歯科ドックの実施（平成25年度から） 健康教育による普及啓発 健康相談による個別への対応の充実 	年 度	平成25年度～平成29年度	マタニティママの歯の教室	年12回	かばさんの歯の教室	年8回	フッ化物塗布 (1歳6カ月児～3歳未満児延人数)
年 度	平成25年度～平成29年度							
マタニティママの歯の教室	年12回							
かばさんの歯の教室	年8回							
フッ化物塗布 (1歳6カ月児～3歳未満児延人数)	7,000人							
関連する指標	(現状を示す指標) 教室参加者、フッ化物塗布人数 (目標とする指標) 上記のとおり							
年度ごとの 取組実績 (29年度)	<ul style="list-style-type: none"> 歯の健康フェスティバル 参加者 1,140人 マタニティママの歯の教室 12回 参加者 124人 かばさんの歯の教室 8回 参加者 188人 フッ化物塗布 受診者 5,991人 成人歯科健康診査（歯科ドック）受診者数 4,638（2,579）人 1.1% ※平成29年度から、前年度75歳到達の方は後期高齢者医療健康長寿歯科健診の対象となったため、対象者から除外。 							
自己評価	Ⓐ (ほぼ目標が達成できた) B (半分程度目標が達成できた) C (ほとんど達成できなかった)							

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>【「健康密度も日本一のまちへ」を目指して、わらび健康アップ計画（平成25～29年度）」に基づき、8020歯の健康づくり運動を推進する】</p> <p>○歯の喪失予防のために、歯周疾患検診の受診率向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診票送付だけでなく、受診勧奨通知の送付を行う。 ・検診実施期間を延長する。 <p>○子どもの頃から歯を健康の保つための生活習慣を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子どもの歯の健康について普及啓発を行う。 ・フッ化物塗布（2歳）の受診率向上のため、未受診児への受診勧奨送付及び送付内容も工夫する。受診期間の延長 ・フッ化物洗口の実施設（保育園、小学校等）について検討・実施へ
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 歯周疾患検診受診率 15.1% (節目) 20歳の歯科疾患予防推進事業受診率 14.5% フッ化物塗布事業（2歳児）受診率 42.5%</p> <p>(目標とする指標) 歯周疾患検診受診率 15% 20歳の歯科疾患予防推進事業受診率 15% フッ化物塗布事業受診率 50%</p>
<p>年度ごとの取組実績（29年度）</p>	<p><歯周疾患検診></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周疾患検診のポスターを掲示 ・節目対象者全員に歯周疾患検診受診勧奨通知を発送 ・歯周疾患検診とがん検診の受診券を一体型で通知 <p><20歳の歯科疾患予防推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診率 14.5% ・H27より開始し、希望者にはパノラマレントゲン検査を実施 ・成年式に受診勧奨の看板を掲示 <p><フッ化物塗布事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診率 42.5% ・受診期間の延長や講座・赤ちゃん訪問・1歳6か月児健診時に周知
<p>自己評価</p>	<p>A (ほぼ目標が達成できた)</p> <p>Ⓑ (半分程度目標が達成できた)</p> <p>C (ほとんど達成できなかった)</p>

[戸田市福祉保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール ※計画期間は、平成25～29年度。</p>	<p>①妊娠期から乳幼児期の歯科保健の推進</p> <p>②幼児歯科健診（2歳6か月児歯科健診含）の充実 各健診でのう蝕罹患を低下</p> <p>③児童・生徒のう蝕予防の推進 小・中学校での歯科保健の推進</p> <p>④成人歯科保健の充実</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 幼児歯科健康診査受診率、3歳児でう蝕の無い者の割合</p> <p>(目標とする指標) 幼児歯科健康診査受診率 80% 3歳児でう蝕の無い者の割合 85%</p>

<p>年度ごとの 取組実績 (29年度)</p>	<p>取組をすべて実施し、目標指標を達成した。</p> <p>①母子健康手帳交付時の面接にて啓発チラシ配布、ワンポイントブラッシング指導実施</p> <p>②幼児歯科健康診査</p> <table border="1" data-bbox="464 315 1070 517"> <thead> <tr> <th>健診</th> <th>受診人数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1歳8か月児</td> <td>1,482人</td> <td>96.4%</td> </tr> <tr> <td>2歳6か月児</td> <td>1,379人</td> <td>84.4%</td> </tr> <tr> <td>3歳6か月児</td> <td>1,430人</td> <td>95.0%</td> </tr> <tr> <td>3歳6か月児</td> <td>う蝕の無い者の割合</td> <td>87.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>③小学2年生（3校） 児童221人 保護者259人 「第1大臼歯のむし歯予防」の講話、親子でブラッシング指導を実施。 中学1年生（1校） 児童103人 「歯周病予防について」の講話、ブラッシング指導を実施。</p> <p>④国の示す40・50・60・70歳と戸田市独自の30歳に対し、成人歯科健診を実施 受診者 690人 歯科健康教育（出前講座、依頼教育）を実施 100人 いきさわやか相談を実施 76人</p>	健診	受診人数	受診率	1歳8か月児	1,482人	96.4%	2歳6か月児	1,379人	84.4%	3歳6か月児	1,430人	95.0%	3歳6か月児	う蝕の無い者の割合	87.4%
健診	受診人数	受診率														
1歳8か月児	1,482人	96.4%														
2歳6か月児	1,379人	84.4%														
3歳6か月児	1,430人	95.0%														
3歳6か月児	う蝕の無い者の割合	87.4%														
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>															

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間は、平成 25～29年度。</p>	<p>平成28～29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科口腔保健推進事業 <p>会議の開催 （1回/年）</p> <p>参加者 管内歯科医師会、市保健衛生主管課担当者、介護保険課 児童福祉課、教育委員会など</p> <p>内 容 地域歯科保健の推進について</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (29年度)</p>	<p>歯科口腔保健連携会議の実施</p> <p>日程 平成29年10月12日</p> <p>参加者 管内歯科医師会、市保健衛生主管課担当者、教育委員会、 児童福祉課、障害福祉課、介護保険課、地域包括支援センター等 38名</p> <p>内 容 ライフステージごとの歯科口腔保健対策について 埼玉県小児う蝕予防対策事業における戸田市での取組 グループワーク「歯科口腔保健の取り組み・現状・課題」</p>
<p>自己評価</p>	<p>Ⓐ （ほぼ目標が達成できた）</p> <p>B （半分程度目標が達成できた）</p> <p>C （ほとんど達成できなかった）</p>